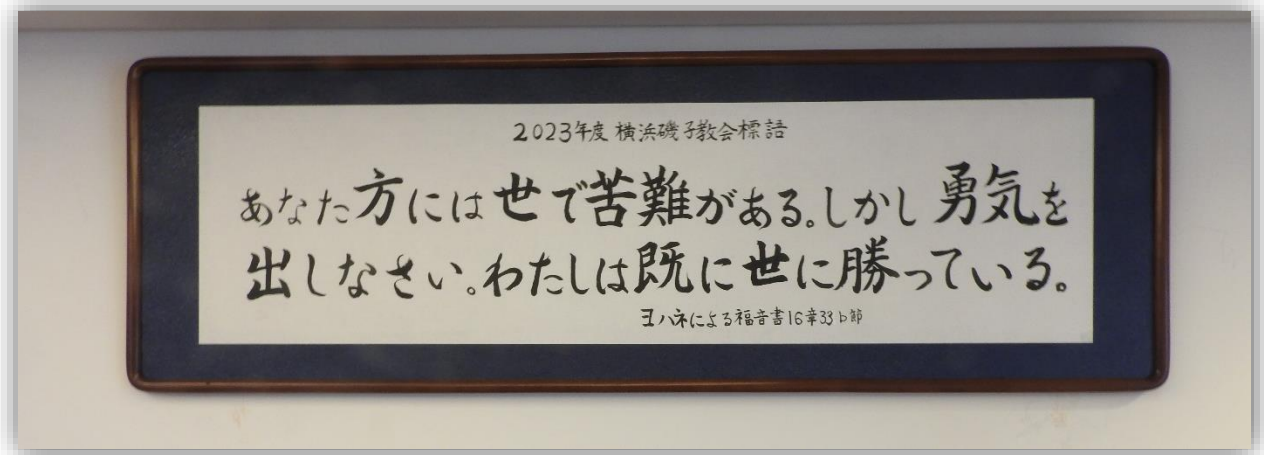


【 2023 年度 教会標語 】



「あなたがたには世で苦難がある。しかし、勇気を出しなさい。
わたしは既に世に勝っている。」 ヨハネによる福音書 16 章 33 b 節

2023 年度教会標語のヨハネによる福音書 16 章 33 節は、弟子たちへの決別説教（14～16 章）の最後の言葉であり総まとめの言葉です。そして 17 章で、主イエスの大祭司の祈りと続き、主イエスの逮捕となります。13 章から 17 章までが最後の晩餐の出来事であり、主イエスの地上での宣教の総まとめの教えと位置づけられます。

13～17 章では、特に 3 つキーワードがあります。

それは「わたしの愛」（13：35 他）、「わたしの喜び」（15：11 他）、「わたしの平和」（14：21 他）。13～17 章で繰り返し語られています。

主イエスはこのことの後、逮捕され、裁判にかけられ十字架に。そして死んで葬られ、三日目に復活されます。

そのような中で、弟子たちに「あなた方には世で苦難があります」と言われました。主の逮捕、十字架、復活…のちの教会への迫害と弟子たちには苦難が続きます。

「しかし、勇気を出しなさい。」と主は言われます。「勇気を出しなさい」とは、ギリシャ語では「サルセオー」という言葉で新約聖書には 7 回使われています。

中風のために苦しみにある人に対して、「子よ、元気を出しなさい」と言われている言葉がこれです。そのほか長血で苦しんでいる女性に対して「娘よ、元気になりなさい」という言葉。またガリラヤ湖で嵐に遭い恐れの中にある弟子たちに対して…など、不安と恐れ、苦しみの中にある者たちに、主イエスは「サルセオー」と語られました。今のわたしたちに対しても。

なぜ勇気を出すことができるのでしょうか。わたしたちに対して空元気（からげんき）を出せというのではありません。十字架と復活によって、罪と死に勝利された主が共におられ、支えてくださっているゆえに勇気を出しなさいと言われるのです。主イエスにつながっている（15 章）ならば、「わたしの愛」、「わたしの喜び」、「わたしの平和」が常に与えられるからです。ここからあふれる愛、喜び、平和を得て元気をいただき、この世で輝き人々に光を示すことができるのです。